質リンゴ」にこだわった剪定方法 を実演しました。 佐久間さんは「良い花芽」と「良 催され、五所地区の佐久間康幸さ んによる剪定会が行われました。 1月30日、冬期講座1日目が開

いました。剪定会には45名が参加 えられていて良いリンゴができる 年目の佐久間さんによる剪定につ と良い枝を見極める力に感心して も作業がしやすい。日当たりも考 いて「剪定してもらった樹は夏場 園主の工藤丈二さんは今年で3 熱心に学んでいました。



防除暦説明会には座席が足りなくなるほどたく の方が参加しました

が行われました。 和6年度リンゴ栽培を振り返る」・ 栽培管理システムについて」・「令 に伴う水稲栽培の対策」・「あい作 · 令和7年リンゴ防除暦説明会. 冬期講座2日目は「近年の高温

問の塩谷彰さんを講師に迎え、2 年続きの高温干ばつが生育に及ぼ りには結実確保が最も重要と話し 返る」では青森県りんご共防連顧 した影響等を説明し、リンゴづく 「令和6年産リンゴ栽培を振り

は集中的に学びました。 防除の注意点が説明され、 では今年の防除暦の主な改正点と 「令和7年リンゴ防除暦説明会」 参加者



れる良い機会になりました。

軽信政の頃に始まったと言われて フォークを選んで研ぎ、同じ柄は いるそうです。身近な津軽塗に触 は約350年前津軽藩四代藩主津 な雰囲気でした。津軽塗の始まり 塗クイズ」もあり、会場は和やか ぎ出していました。参加した部員 ひとつもない、それぞれの柄を研 講師に、好きな色のスプーンや は削りすぎたりしながら世界に **)だけの1本を作っていました。** 作業の前には伊藤さんの「津軽 いとう漆工房の伊藤安子さんを





女性部スマホ教室

域女性11名が参加しました。 の研ぎ出し体験を行い、部員や地 2月5日、女性部では津軽塗り

対象にしたスマホ教室を開催しま

2月5日、JA女性部は部員を

る」についてドコモの方を講師に、

インターネットを使えるようにな した。今回の目標「楽しく便利に

必要なようです。 使いこなすには、まだまだ練習が わせていました。若い人のように 声検索の前に「ではいきます」と など実際に操作しながら学びまし ないものの検索方法や、音声検索 基本から教えていただきました。 について検索をはじめ、周囲を笑 話してしまい、スマホが「では た。参加した太田キヌエさんは音 知っているけど名前が思い出せ



音声入力って便利!だけど難しい

飛馬ふじ剪定セミナー

2 888

馬ふじと葉とらず栽培の剪定セミ ナーを開催しました。 五所地区の田澤俊明さんが講師 2月7日、 JA農業振興課は飛



田澤さんのわかりやすい実演と解説

まつり準備に **青年部活躍**

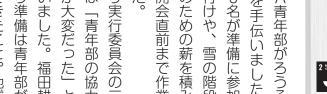
を行っていました。 作り、かがり火のための薪を積み 福田耕正部長ら6名が準備に参加 上げたりなど、開会直前まで作業 くまつりの準備を手伝いました。 し、鳥居の飾り付けや、雪の階段 2月12日、JA青年部がろうそ

代々続けてやってきたこと。 協力していきたい」と話しました。 がなければ準備が大変だった」と のまつりを守るためにこれからも 正部長は「まつり準備は青年部が 協力に感謝していました。 上雄一事務局長は「青年部の協力 ろうそくまつり実行委員会の三 福田耕 地域

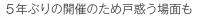
の数を増やして味を良くすること

た剪定技術を出し惜しむことなく、 など、田澤さんが永年の培ってき 培では、樹に負担をかけないよう 飛馬ふじと食味重視の葉とらず栽 つめていました。こだわり栽培の 定作業を、参加者35人が真剣に見 を務め、実演・解説しながらの剪

に花を咲かせすぎないことや、









自分の知識を惜しみなく参加者に

囲気で剪定が進んでいました。 も良いか」「枝と枝の間隔はどの 集まり、「この枝に何個ならせて 回答に参加者全員が耳を傾けてい 具体的な質問が出ました。齋藤さ 者から「孫枝のあげる基準は」と 康さん、 さんの周りには女性生産者8名が ました。女性剪定士の福士華奈子 定セミナーを開催し35名が参加 さんの3名を講師に招き、冬期剪 くらいか」など、質問しやすい雰 んの「自分ならこうする」という 齋藤克康さんの実演では、 齊藤寿さん、福士華奈子 参加

わい化樹の剪定を学ぶ 3 PATOAE AN

究会では県りんご剪定士の齋藤克

2月13日、

相馬村わい化栽培研

出席しました。 がサンパレス秋田屋で行われまし おもり、農薬メーカーなど4名が 三上由紀夫会長は開会挨拶で、 2月18日、共防連の幹部研修会 各共防の組合長やJA全農あ

使用可能薬剤が減少する中、 外市場の状況を聞き、 嶋静課長より、リンゴ輸出及び海 ていきましょうと述べました。 を設置し、徹底した防除を推進 昨年に引き続きコンフューザーR 者は適期防除の重要性を学びま について理解を深めました。 研修ではJA全農あおもりの福 輸出の重要性 出席

相馬村農協共防連幹部研修会

した。



リンゴ生産の更なる飛躍を目指しまし うと挨拶

共防連幹部

研



